

Shinsaibashi Reform Magazine

vol.5

Profile of an artisan 職人の横顔

心斎橋リフォームの美しい仕上がりは

多くの職人たちの腕から生まれる。

店頭ではお目にかかれない職人の横顔に迫る !!

Profile
of
an artisan



Profile of an artisan



一本の糸から始まる 袖口への深い拘り

長里 正勝さん_Nagsato Masakatsu

大阪・茨木市出身 46歳 A型 牡羊座

キャリア:11年

担当:本切羽・袖

勤務:大阪本社

Q 以前は医療機器に携わっていた と伺いましたが？

長里_高校卒業後、メッキの仕事に就きまして、その後はオーダーメイドの補聴器を作っていたのです。皆さんそれぞれ耳の形が違いますから耳型を採らせていただいてイチから作りました。

Q ほお一まったくの異業種ですね。

長里_実は20代の頃から服に興味を持ちはじめまして、何しろ手仕事が好きですから、この仕事をやってみようと思いました。



Q なるほど服好きで、手仕事好きだからね。でも大変でしょう？

長里 勿論大変な部分もありますが、実際仕事に就いてみると想像以上に面白いですよ。というのも出来上がった後に得る高揚感というか達成感がなんとも言えず、それが好きなのです。

Q なるほど。心斎橋リフォームが最も得意とする本切羽の担当で、しかもハンドで仕上げるそうですね。

長里 基本的にシルクの糸を使いますが、マシンメイドだと確かに均一に仕上がりますが、他のボタンホールに合わせて同じタッチで袖を仕上げようと思うならハンドの方が綺麗にできます。

Q 我々にはよく違いがわかりませんが・・・。

長里 まずは糸を蠟引きします。こうすることで糸がまとまり、糸に光沢が出ます。次に袖ボタンが4つある場合、一つ一つかがり方を考えるのです。つまりハンドの場合は一つ一つかがり目が違うのです。見た目は均一でも実は一つ一つ違うから均一に見えるというわけなのです。

Q それ解りました。ハンドメイドの
ディベアと一緒にですね。顔を見る
と普通に可愛いのですが、鏡に映す
と、左右の目の位置が随分違うので
びっくりしたことがあります。尋ねた
ら、ぬいぐるみの顔を見ながら作っ
て行くと自然にそうなると同ったこと
があります。

長里 そうですねえ。そういうことに近いで
すね。勿論縫い目が立体的で膨らみもあ
るし、ハンドで仕上げると全く違います。



なるほど深いですね。

我々の想像を遥かに超えた拘りがあります。
価格に違いはありますが、そう聞くと一張羅
はハンドで仕上げてもらいたくなりますね。

またこの機会に職人になりたい!! と思われ
る方はお気軽にリクルートの欄にお問い合わせ
ください。